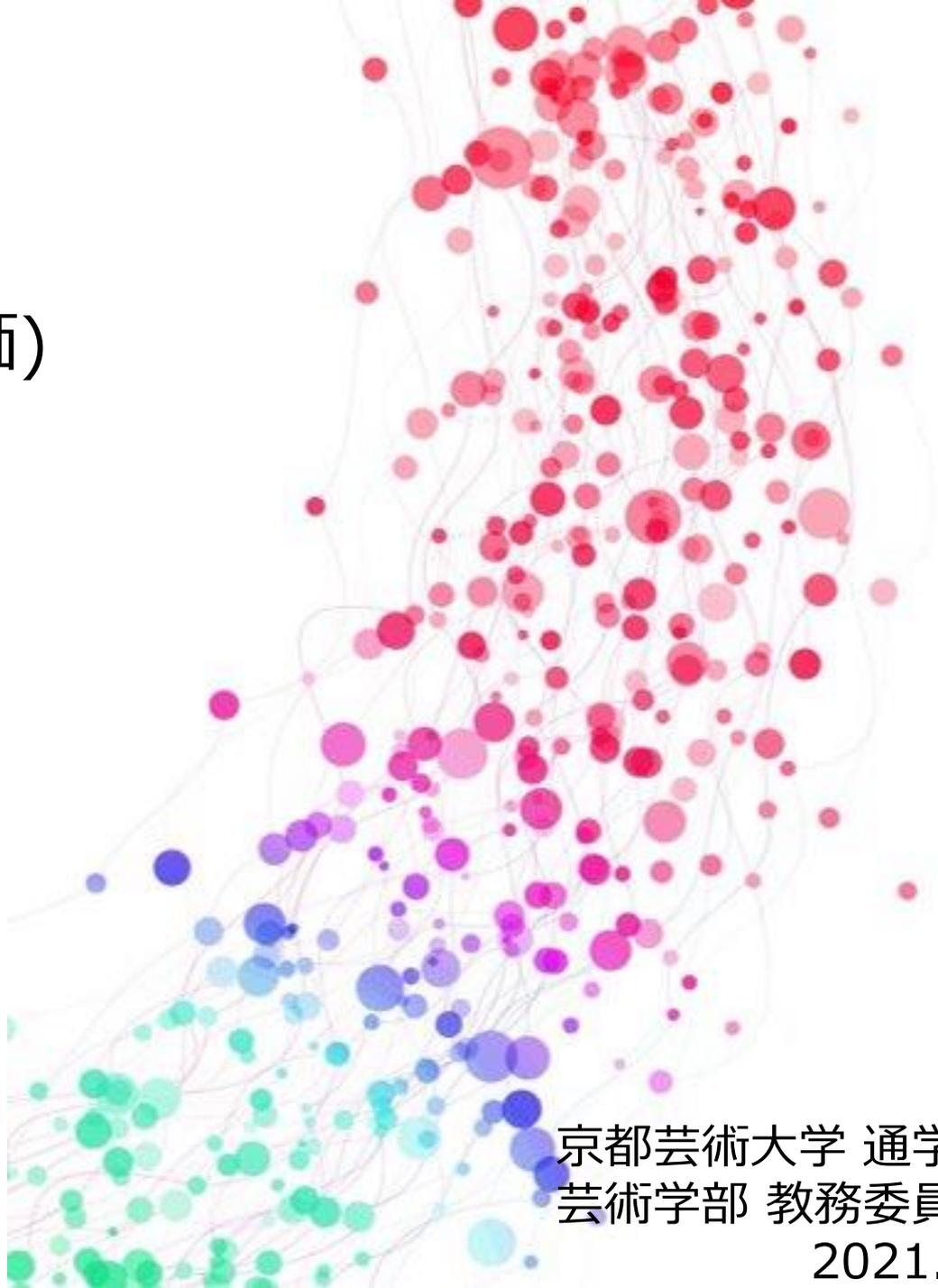


# DPA(DP達成度評価) 活用マニュアル



# 目次

## DPA(DP達成度評価)を使用した 学修成果の振り返り

- 本学の学修のPDCAサイクル … 4
- 活用スケジュール … 5

## 機能説明

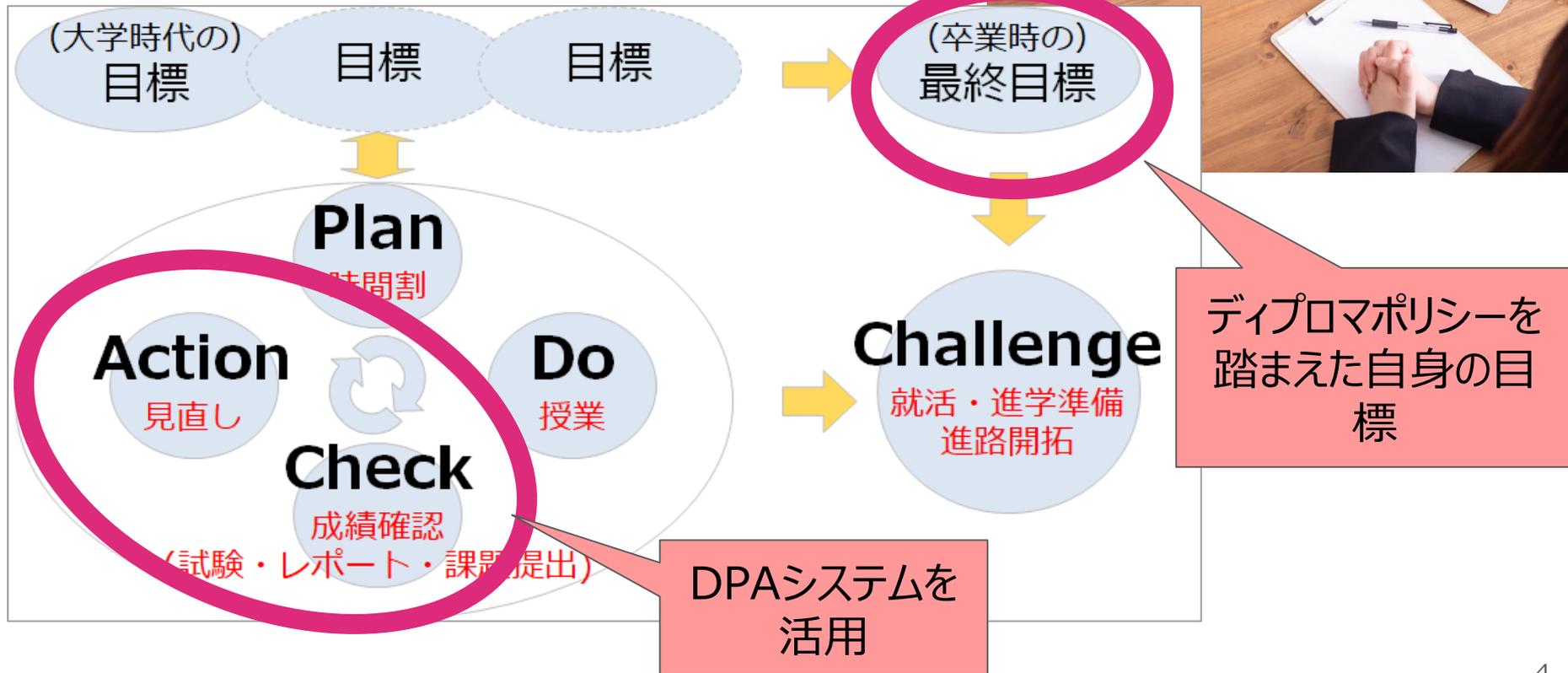
- 〈学生画面〉
  - ログインする … 7
  - トップページ … 8
  - メニュー表示 … 9
  - 学修成果の概況を確認する … 11
    - [ダッシュボード]
  - 将来の夢・目標を考える … 13
    - [プラン・振り返り]
  - 自身のカリキュラムを確認する … 14
    - [カリキュラムツリー]
  - 授業ごとの学習成果を振り返る … 15
    - [自己評価・授業アンケート]
  - 学修成果を確認する … 18
    - [カリキュラムツリー] [達成度]
  - 今学期の振り返りと次学期の目標を入力する … 27
    - [プラン・振り返り]
  - 外部試験の結果を確認する … 28
    - [外部試験]
  - アンケートに回答する … 29
    - [大学からの調査]
  - 活動記録を作成する … 30
    - [活動記録]
  - 使い方がわからない場合は… … 31

# DPA(DP達成度評価)システムを使用した 学修成果の振り返り

# 1 本学の学修のPDCAサイクル

本学での学習は、PDCAサイクルが回るように考えられています。そのため、入学～卒業までの学期単位で学修成果を「DP達成度評価システム」（以下、DPA）を使用して振り返り、次につなげていきます。

教員は、学生の皆さんがDPAに入力する学修の振り返り情報をもとに面談をすすめることで、効果的な面談を実施していきます。

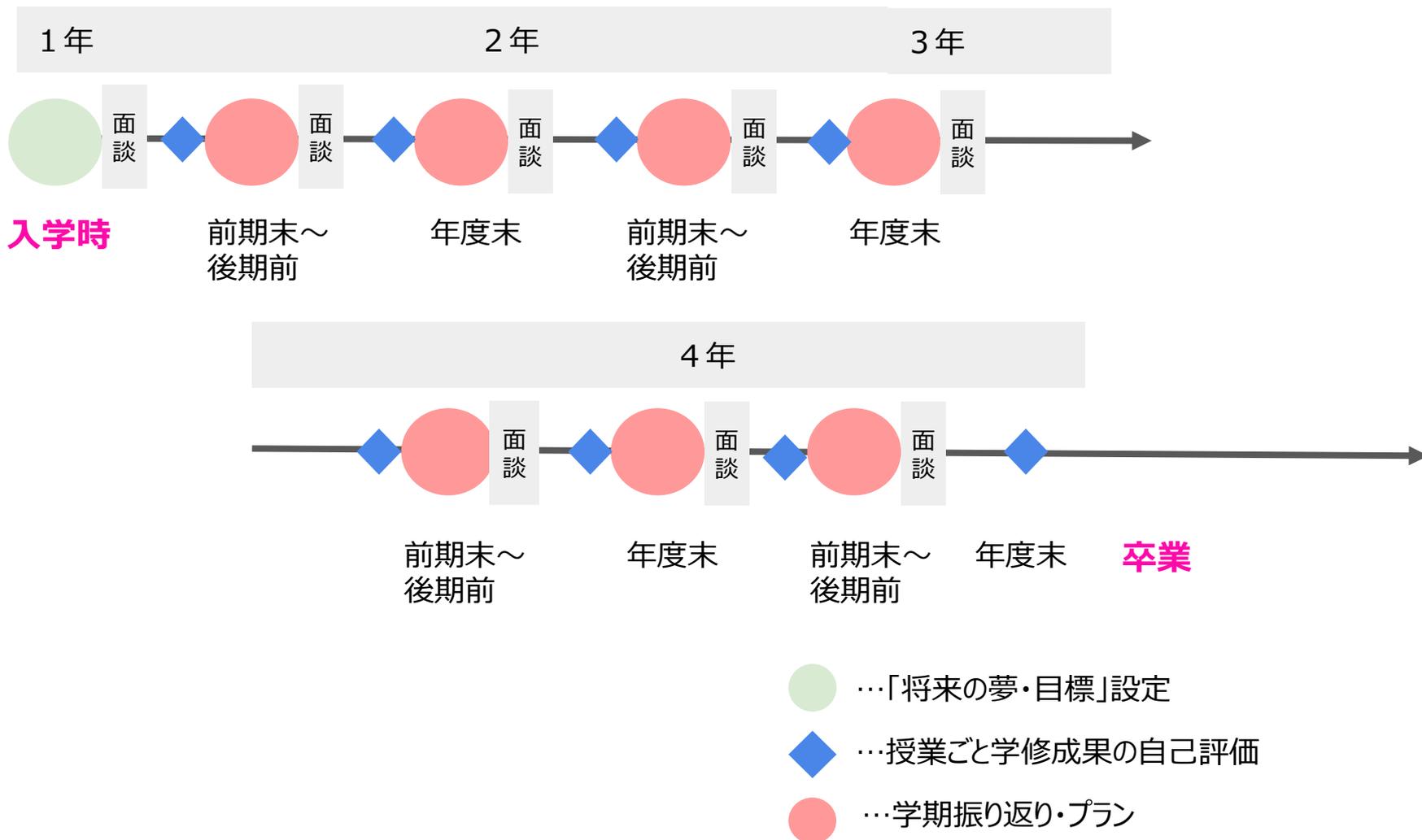


## 2

## 活用スケジュール

入学時には卒業後のビジョン等を考えて入力していきましょう。

その後授業終了時点では、授業ごとの振り返りを、学期末には学期全体の振り返りと次学期へのプランニングを行います。



# DPA(DP達成度評価)システムの 各機能説明

—学生画面—

# 1 ログインする

manaBeのログイン後ページからそのまま遷移してログインが可能です。

The screenshot displays the manaBe web application interface. At the top, the logo 'manaBe マナビイ' is on the left, and '文字サイズ 大 中 小' and 'ログアウト' are on the right. A navigation bar contains tabs: HOME, 教務掲示, シラバス, 成績登録, DPA (highlighted with a red box), アーカイブ, 進路, 学生情報照会, 成績照会, and 出席管理. Below the navigation bar, there are three notification sections: '大学からのお知らせ' (University notices), 'Information', and '就職のお知らせ' (Job notices). Each section shows '0件' (0 items) of new notices and a '全てを見る' (View all) link. On the right side, there are two floating panels: one showing '前回ログイン日時' (Last login time) as '2021年2月19日 20時4分' and 'ログインユーザ' (Login user); the other showing 'アーカイブ' (Archive) with a 'アーカイブ' link and a 'CLOSE' button.

● manaBeにログインしていればそのまま遷移が可能です。

\* 表示位置は変更となる場合があります。

ログインすると、アセスメントのトップページが表示されます。

ログインしたページの左側には「サイドメニュー」、右側のメイン画面には「ダッシュボード」が表示されています。

AsM DPA (DP達成度評価) 12000001 小松松雄 × 閉じる

ダッシュボード 未読コメント 1

前回ログイン: 23日前 (2021/03/11 09:06:34) ヘルプ

入力状況

2020

☆ 授業自己評価 前期 後期

♡ プラン・振り返り 1年 4月

アンケート

修得単位・GPA

年度	修得単位数		年度	GPA	
	前期	後期		前期	後期
2020	18	18	2020	2.22	3

カリキュラム\_成長推移

0.0 1.0

0.0 0.0

2020前期 2020後期

● A ● B ● C ● D ● E ● F ● G

サイドメニュー

トライアル環境

メイン画面

各機能の概要について説明します。

 ダッシュボード
 活動記録・資料
 入力
 自己評価・授業アンケート
 プラン・振り返り
 大学からの調査
 結果確認
 カリキュラムツリー
 外部試験

…自身の学修に関する情報がサマリーで表示されます。

…プロジェクトや就職活動の記録の入力・確認ができます。

…授業の到達目標に対して、自己評価を行います。

…時期ごとに履修計画や履修状況に対して、振り返りや目標設定、自己評価を行う事ができます。

…学生生活アンケートなど、大学からのアンケートに回答する機能です。

…カリキュラムツリーを確認できます。また、自己評価した結果と成績とを見比べて差を認識し今後に活かせます。

…PROGやマイナビ模試など外部試験等の結果や成長の推移をグラフで確認できます。

# メニュー表示（スマートフォン画面）

DPAはスマートフォンでも操作可能です。  
スマートフォンではログインするとはじめに「ダッシュボード」画面が表示されます。  
右上にある  をタップすると「メニュー画面」が開きます。



AsM DPA(DP達成度評価)

ダッシュボード 未読コメント 1

前回ログイン: 17日前 ヘルプ

入力状況

		2020
☆ 授業自己評価		前期 後期
♥ プラン・振り返り		1年 4月
📄 アンケート		

修得単位・GPA

年度	修得単位数	
	前期	後期
2020	18	18

年度	GPA	
	前期	後期
2020	2.22	3

カリキュラム\_成長推移 ?

0.0 A

トライアル環境

AsM DPA(DP達成度評価)

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

☆ 自己評価・授業アンケート

♥ プラン・振り返り

📄 大学からの調査

結果確認

📄 カリキュラムツリー

📄 外部試験

× 閉じる

ダッシュボードは自身の学修成果の概況が表示される画面です。

ダッシュボード 未読コメント

前回ログイン: 5日前 (2021/01/25 10:57:47) ヘルプ

### 入力状況

	2017	2018	2019	2020
★ 授業自己評価	🔒 前期 🔒 後期	🔒 前期 🔒 後期	🔒 前期 🔒 後期	🔒 前期 🔒 後期
♥ ブラン・振り返り	🔒 7月 🔒 2月	🔒 7月 🔒 2月	🔒 4月 🔒 10月	🔒 4月 🔒 10月
📄 アンケート	🔒 7月 🔒 7月 🔒 2月 🔒 2月	🔒 7月 🔒 7月 🔒 2月 🔒 2月	🔒 4月 🔒 7月 🔒 7月 🔒 2月 🔒 2月	🔒 4月 🔒 7月 🔒 7月

### 修得単位・GPA

年度	修得単位数				年度	GPA			
	前期	後期	年間	累計		前期	後期	年間	通算
2017	4	10	25	54	2017	3.75	3.54	2.41	3.24
2018	11	8	34		2018	2.18	2.63	3.71	

### カリキュラム\_成長推移

「入力状況」  
入力が必要な項目の進捗状況が確認できます。

「修得単位・GPA」  
学期ごと/通期の修得単位数・GPAが確認できます。

「カリキュラム\_成長推移」  
これまでに履修してきた科目の成果がGPTで表示されます。学科ごとに3年生末の目標GPTも表示されます。

GPAとGPTについて説明します。

「GPA」とは

Grate Point Average （履修科目の GP × 当該科目の単位数）の総和 ÷ 履修科目単位数の総和。

「GPT」とは

Grate Point Total （履修科目のGP×当該科目の単位数）の総和。

GPAに取得単位数を乗じた値で、取得単位数に比例する。

GPAは「広く学問に関心を持ち、多くの科目を履修する動機を与えない」側面があるため、学修成果の「質」だけでなく、「量」についても評価の対象とした指標として活用。

将来の夢や目標を入力するメニューです。入力入学時に行います。

<サイドメニュー>

AsM DPA (DP達成度計

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

自己評価・授業アンケート

プラン・振り返り

大学からの調査

結果確認

カリキュラムツリー

外部試験

12000001 小松松雄 ログアウト

進捗

ヘルプ

大学入学時

回答する

A. ビジョン・目標

Q1 この大学でどんなことをしたいと思って入学した？

Q2 上記の実現のために1年生前期ですべきこと

Q3 大学の学修以外でチャレンジしたいこと

Q4 夢のために最も大切にしたいこと

1年4月

京都芸術大学

● サイドメニューから「プラン・振り返り」をクリック。

● 「プラン・振り返り」画面が開きます。

● 入学時には将来の夢や目標を入力していきましょう。

# 6 自身のカリキュラムを確認する

[カリキュラムツリー]

自身のカリキュラムのカリキュラムマップ・カリキュラムツリーをPDFで確認することができます。

〈サイドメニュー〉

AsM DPA (DP達成度)

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

自己評価・授業アンケート

プラン・振り返り

大学からの調査

結果確認

カリキュラムツリー

外部試験

カリキュラムツリー

達成度

- 卒業要件に対しての単位修得状況については、manaBeで確認してください。
- 下記科目は卒業要件上は「自由選択科目」となりますので、ご注意ください。  
15-17年度カリキュラム：企業実習、伝統芸術演習 / 18-19年度カリキュラム：企業実習、プロジェクト演習 / 20年度カリキ
- カリキュラムツリー・マップのデータはこちらからDLいただけます。

<https://www.kyoto-art.ac.jp/student/teaching/news/210401-6067/>

京都芸術大学 芸術学部 美術工芸学科 日本画コース

未履修 不合格 履修中 合格

1年			2年
前期	後期		前期
▶ (A) 【知識】主に「理論」領域の科目において概論や多様な表現の展開を学ぶことを通じ、美術や工芸に関わる見			
美術概論I 【B】必修/ 2.0単位	美術概論II 選択/ 2.0単位	美術工芸史III 選択/ 2.0単位	日本画基礎I
工芸概論I 【A】必修/ 2.0単位	日本画基礎I 【S】必修/ 2.0単位	工芸概論II 【A】選択/ 2.0単位	日本画基礎II
美術工芸史II 選択/ 2.0単位	日本画基礎II 【S】必修/ 2.0単位	日本画基礎V 【A】必修/ 2.0単位	日本画基礎III
美術工芸史IV		日本画基礎VIII	日本画基礎IV

●サイドメニューから「カリキュラムツリー」をクリック。

●「カリキュラムツリー」画面が開きます。その上部にある文章内のURLをクリック。

●自身のカリキュラムのマップ・ツリーPDFでダウンロードして確認することができます。

自身のカリキュラムを確認できます。各授業は、本学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に定められた「7つの能力」のうち、主に紐づく能力1～3箇所に表示されています。

履修登録内容が確定したあとは、履修中の科目が黄色に色付けられます。

## 〈サイドメニュー〉

AsM DPA (DP達成度計)

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

自己評価・授業アンケート

プラン・振り返り

大学からの調査

結果確認

**カリキュラムツリー**

外部試験

価) 12000001 小松松雄 ログアウト

カリキュラムツリー 達成度

京都芸術大学 芸術学部 空間演出デザイン学科 空間デザインコース

● 未履修 ● 不合格 ● 履修中 ● 合格

未評価  評価済み

1年		2年		3年		4年	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
<p>②(A) 【知識】 学科専門領域の概論から現代デザインまでの理論を通じ、デザインの歴史やデザインの在り方、社会的展望を体系的知識として理解し、かつ、その理論をベースとした演習に展開するための方法論、その2つの領域の科目で取得が図られている。</p>							
空間メソッドI 必修/2.0単位		空間メソッドII 必修/2.0単位	空間メソッドIII 必修/2.0単位	空間演出デザインI 選択/2.0単位	空間演出デザインIII 選択/2.0単位	空間デザイン研究I 選択/2.0単位	
空間演出デザイン概論I 必修/2.0単位	空間演出デザイン概論II 必修/2.0単位		空間演出デザイン概論III 必修/2.0単位		空間ブランニングメソッド 選択/2.0単位	空間デザイン研究III 選択/2.0単位	
						空間演出卒業研究 選択/2.0単位	卒業研究・制作 必修/4.0単位
<p>②(B) 【思考力】 理論・方法論の科目で特に重視され、さまざまな知識や事象を創造力へと構築していくためのメソッドや論理として修得する。学科では重要な力と位置付けており、卒業制作で、人間力と創造力を統合する原動力となる。</p>							
空間メソッドI 必修/2.0単位		空間メソッドII 必修/2.0単位	空間メソッドIII 必修/2.0単位	空間デザイン演習III 選択/2.0単位	空間デザイン演習II 選択/2.0単位	空間演出卒業研究 選択/2.0単位	卒業研究・制作 必修/4.0単位
ラーニングレテラシー 必修/2.0単位	空間演出デザイン概論II 必修/2.0単位		空間演出デザイン概論III 必修/2.0単位	キャリア研究III 選択/2.0単位	空間演出デザイン論III 選択/2.0単位		
					空間ブランニングメソッド 選択/2.0単位		
<p>②(C) 【行動力】 よりよく社会を変えていくための主体性をつけていく力と位置づけ、キャリア・ソーシャルデザイン（社会課題・解決）の領域によって集中的に修得する。学科においては、社会とつなぐ上で特に必要な力と位置付けているので学科合同科目として配当。</p>							
空間演出デザイン基礎I 必修/2.0単位	キャリア研究I 選択/2.0単位	キャリア研究II 選択/2.0単位	デザイン総合演習I 選択/2.0単位	空間演出デザインI 選択/2.0単位	空間演出デザインII 選択/2.0単位	空間デザイン研究I 選択/2.0単位	空間演出研究 必修/2.0単位

- サイドメニューから「カリキュラムツリー」をクリック。
- 必修/選択の別、単位数も表示されています。
- 「カリキュラムツリー」タブ下のプルダウンで「専門科目」「芸術教養科目」を切り替えることができます。

19年度以前の入学生では、カリキュラムツリーを創造学習科目（キャリア創出科目群/その他）、専門科目（講義/演習）で区分し、1ページに統合され表示されていますが、20年度以降入学生と同様に使用していただけます。履修登録内容が確定したあとは、履修中の科目が黄色に色付けられます。

### 〈サイドメニュー〉

AsM DPA (DP達成度)

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

自己評価・授業アンケート

プラン・振り返り

大学からの調査

結果確認

カリキュラムツリー

外部試験

カリキュラムツリー 達成度

京都芸術大学 芸術学部 マンガ学科 マンガ学科コース

未履修 不合格 履修中 合格

1年

前期 後期

(A) 創造学習科目 (40単位)

(A-1) 創造学習科目(キャリア創出科目群) (6単位)

英会話I 選択必修/ 2.0単位	デッサン上級演習 選択必修/ 2.0単位	キャリア数学基礎 選択必修/ 2.0単位	ビジネスソフト基礎 選択必修/ 1.0単位
英会話II 選択必修/ 2.0単位	デッサン基礎演習 選択必修/ 2.0単位	創造的工房論 選択必修/ 2.0単位	
英会話III 選択必修/ 2.0単位	キャリアデザイン基礎 選択必修/ 1.0単位	ワークショップトライアル 選択必修/ 2.0単位	
Academic English 選択必修/ 2.0単位	キャリア英語基礎 選択必修/ 2.0単位	リーディングスキル 選択必修/ 2.0単位	
Academic English II 選択必修/ 2.0単位	キャリア国語基礎 選択必修/ 2.0単位	表現ソフト基礎 選択必修/ 1.0単位	

(A-2) 創造学習科目

クリエイティブワークショップI	日本芸能史I	芸術史講義（アジア）II	企業実習I
-----------------	--------	--------------	-------

- サイドメニューから「カリキュラムツリー」をクリック。
- 必修/選択の別、単位数も表示されています。
- 「カリキュラムツリー」タブ下のプルダウンで「専門科目」「芸術教養科目」を切り替えることができます。

# 各学科における7つの能力

アセスメントには「7つの能力」を芸術教養科目/各学科専門科目の学修領域において再表現したものが表示されています。

人間力	知識	人間、社会、自然等に関する知識・情報を体系的に収集・理解できる
	思考力	正しい情報をもとに、物事を論理的に考えることができる
	行動力	設定した課題に対し、自らを律しながら他者と共に粘り強く継続的に取り組むことができる
	倫理観	自らの良心に従い、社会のために芸術・デザインの力を生かすことができる
創造力	発想力	豊かな感性からの直感を、概念・イメージなどにまとめることができる
	構想力	概念・イメージなどを紡ぎ合わせ、テーマ・仮説として練り上げることができる
	表現力	テーマ・仮説などを、様々な媒体によって可視化し提案することができる

1年		2年		3年
前期	後期	前期	後期	前期
<p>②(A) 【知識】 学科専門領域の概論から現代デザインまでの理論を通じ、デザインの歴史やデザインの在り方、社会的展望を体系的な領域の科目で取得が図られている。</p>				
空間メソッドI 必修/ 2.0単位		空間メソッドII 必修/ 2.0単位	空間メソッドIII 必修/ 2.0単位	空間演出デザイン論 選択/ 2.0単位
空間演出デザイン概論I 必修/ 2.0単位	空間演出デザイン概論II 必修/ 2.0単位		空間演出デザイン概論III 必修/ 2.0単位	
<p>②(B) 【思考力】 理論・方法論の科目で特に重視され、さまざまな知識や事象を創造力へと構築していくためのメソッドや論理とする原動力となる。</p>				
空間メソッドI		空間メソッドII	空間メソッドIII	空間デザイン演習III

●自身のカリキュラムにおける「7つの能力」を再表現したものが表示されています。

# 9 授業ごとの学習成果を振り返る

[自己評価・授業アンケート]

最終講義回に近づいて来たら、学習成果の振り返りの時期となります。  
教員から指示があったら、自身の学習成果の自己評価を行いましょう。

〈サイドメニュー〉

AsM DPA (DP達成度計)

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

★ 自己評価・授業アンケート

プラン・振り返り

大学からの調査

結果確認

カリキュラムツリー

外部試験

student004 福永 明香 × 閉じる

ヘルプ

2017 前期 2017 後期 2018 前期 2018 後期 2019 前期 2019 後期 2020 前期 2020 後期

▲ 入力期間外です

進捗

生活空間デザイン論

2020年度 後期 / 優

到達目標	
生活空間デザイン論の基礎の理解	☆☆☆☆☆
生活空間デザイン論のAA原理の理解	☆☆☆☆☆
生活空間デザイン論のBB原理の理解	☆☆☆☆☆
生活空間デザイン論のCC理論に関して議論ができる	☆☆☆☆☆
生活空間デザイン論のDD理論に関して議論ができる	☆☆☆☆☆

日本建築史

2020年度 後期 / 認定

到達目標	
日本建築史の基礎の理解	☆☆☆☆☆
日本建築史のAA原理の理解	☆☆☆☆☆
日本建築史のBB原理の理解	☆☆☆☆☆
日本建築史のCC理論に関して議論ができる	☆☆☆☆☆

● サイドメニューの「自己評価・授業アンケート」をクリックします。

● 右のメイン画面に、履修している授業が表示されます。「回答する」をクリックして回答を始めます。

設問形式は2種類あります

住居・建築設計実習1

2017年度 後期 / 良

到達目標	秀	優	良	可	不可
住居・建築設計実習1の基礎の理解	十分達成できた	ある程度達成できた	どちらともいえない	あまり達成できなかった	全く達成できなかった
住居・建築設計実習1のAA原理の理解	十分達成できた	ある程度達成できた	どちらともいえない	あまり達成できなかった	全く達成できなかった
住居・建築設計実習1のBB原理の理解	十分達成できた	ある程度達成できた	どちらともいえない	あまり達成できなかった	全く達成できなかった
住居・建築設計実習1のCC理論に関して議論ができる	十分達成できた	ある程度達成できた	どちらともいえない	あまり達成できなかった	全く達成できなかった

建築CAD2 (実習)

2018年度 後期 / 可

到達目標	
建築CAD2 (実習)の基礎の理解	☆☆☆☆☆
建築CAD2 (実習)のAA原理の理解	☆☆☆☆☆
建築CAD2 (実習)のBB原理の理解	☆☆☆☆☆

# 授業ごとの学習成果を振り返る

[自己評価・授業アンケート]

上段は「授業自己評価」の項目で、履修した科目の到達目標に即しての自身の到達度を振り返る自己評価です。下段は「授業改善アンケート」です。学生の皆さんの意見に基づいて授業改善に取り組むため、全授業・全員を対象としてアンケートを実施します。受講した授業に対する責任ある評価と率直な意見を聞かせてください。

## 〈サイドメニュー〉

- AsM DPA (DP達成度)
- ダッシュボード
- 活動記録・資料
- 入力
- ★ 自己評価・授業アンケート
- プラン・振り返り
- 大学からの調査
- 結果確認
- カリキュラムツリー
- 外部試験

The screenshot shows two forms. The top form, titled '授業自己評価' (Class Self-Evaluation), contains four questions about learning materials. Each question has a star rating system (5 stars) and a '保存して一覧へ' (Save and go to overview) button. The bottom form, titled '授業改善アンケート' (Class Improvement Survey), contains three questions. Question Q1 asks about the time spent on the course. Question Q2 asks about the student's ability. Question Q3 asks about the course's progress and content. Each question has radio button options and a '保存して一覧へ' button.

● サイドメニューの「自己評価・授業アンケート」をクリックします。

● 回答入力後、「保存して一覧へ」をクリックすると回答が保存されます。

● 「先にどちらかのみ回答を行いたい」場合は、入力が必要な方のみ回答し「保存して一覧へ」をクリックすることで未回答の項目があっても、回答できます。

もう一つの項目を回答するときには回答を入力し「保存して一覧へ」をクリックすることで未入力だった回答も上書きして保存されます。

成績開示後の結果を踏まえてカリキュラムの進捗度を確認できます。  
履修を終えた科目は「合格」「不合格」の結果に沿って表示色が変わります。

〈サイドメニュー〉

AsM DPA (DP達成度計)

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

自己評価・授業アンケート

プラン・振り返り

大学からの調査

結果確認

カリキュラムツリー

外部試験

1年		2年		3年		4年	
前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
(A) 【知識】<T&P>学科専門領域の概論から現代デザインまでの理論を通じ、デザインの歴史やデザインの在り方、社会的展望を体系的知識として理解し、かつ、その理論をベースとした演習に展開するためのその2つの領域の科目で取得が図られている。タミダミダミ (38単位)							
	住居・建築設計実習1 【良】必修/2.0単位	住居・建築設計実習2 【可】必修/2.0単位	住居・建築設計実習3 【良】必修/2.0単位	住居・建築設計実習4 【可】必修/2.0単位	住居・建築設計実習5 【不可】必修/2.0単位	卒業研究 【優】必修/4.0単位	
		建築CAD1 (実習) 【良】必修/2.0単位	建築CAD2 (実習) 【良】必修/2.0単位		建築プレゼンテーション実習 【優】選択必修/2.0単位		
			建築意匠論1 【優】必修/2.0単位	建築意匠論2 必修/2.0単位			
		日本建築史 【良】必修/2.0単位	西洋建築史 【可】必修/2.0単位				
		住居・建築計画学1 【認定】必修/2.0単位	住居・建築計画学3 【優】必修/2.0単位	住居・建築計画学4 【不可】必修/2.0単位	住居・建築計画学5 【可】必修/2.0単位		
		住居・建築計画学2 【可】必修/2.0単位			建築プレゼンテーション実習 【優】選択必修/2.0単位		
			住環境工学 【可】必修/2.0単位	建築設備 【可】必修/2.0単位			
		建築構造1 【良】必修/2.0単位	建築構造2 【良】必修/2.0単位	構造力学1 【認定】必修/2.0単位	構造力学2 【優】必修/2.0単位		
						建築材料実験 0単位 【良】選択/2	

### 建築プレゼンテーション実習

到達目標

建築プレゼンテーション実習の基礎の理解	★★★★★
建築プレゼンテーション実習のAA原理の理解	★★★★☆
建築プレゼンテーション実習のBB原理の理解	★★★★☆
建築プレゼンテーション実習のCC理論に関して議論ができる	★★★☆☆
建築プレゼンテーション実習のDD理論に関して議論ができる	★★☆☆☆

● サイドメニューから「カリキュラムツリー」をクリック。

● 自身のカリキュラムの科目が表示されています。科目をクリックすると自身で振り返った授業ごとの学習成果が表示されます。

「達成度」画面では、カリキュラムに沿って修得した成果が表示されます。



●「カリキュラムツリー」タブから「達成度」タブに切り替えます。

●成績評価と自己評価、平均値との比較を通じて振り返ってみましょう。

レーダーチャート

蓄積された力の達成度

目標とする力	GPA	GPT 平均
(A) 【知識】 <T&P>学科専門領域の概論から現代デザインまでの理論を通じ、デザインの歴史やデザインの在り方、社会的展望を体系的知識として理解し、かつ、その理論をベースとした演習に展開するための方法論、その2つの領域の科目で取得が図られている。	2.75	121
(B) 【知識】 学科専門領域の概論から現代デザインまでの理論を通じ、デザインの歴史やデザインの在り方、社会的展望を体系的知識として理解し、かつ、その理論をベースとした演習に展開するための方法論、その2つの領域の科目で取得が図られている。【知識】 学科専門領域の概論から現代デザインまでの理論を通じ、デザインの歴史やデザインの在り方、社会的展望を体系的知識として理解し、かつ、その理論をベースとした演習に展開する	2.82	48
(C) 【行動力】 よりよく社会を変えていくための主体性をつける力と位置づけ、キャリア・ソーシャルデザイン（社会課題・解決）の領域によって集中的に修得する。学科においては、社会とつながる上で特に必要な力と位置付けているので学科合同科目として配当。	3.8	19
(D) 【倫理観】 学んだことを課題解決として人に役立てるために、社会で活かす力と位置づけ、主にキャリア・ソーシャルデザインの領域で修得を図るものとする。	2.4	24
(E) 【発想力】 着想をもとに、イメージや想像力を向上させる力と位置づけ、ビジュアルデザイン・表現拡張の領域やディスプレイ科目を主として修得し、1・2回生で基礎力をつけていき、3回生以上でデザインの新たな価値をより豊かなものとするよう応用する。	2.67	16

力の達成度

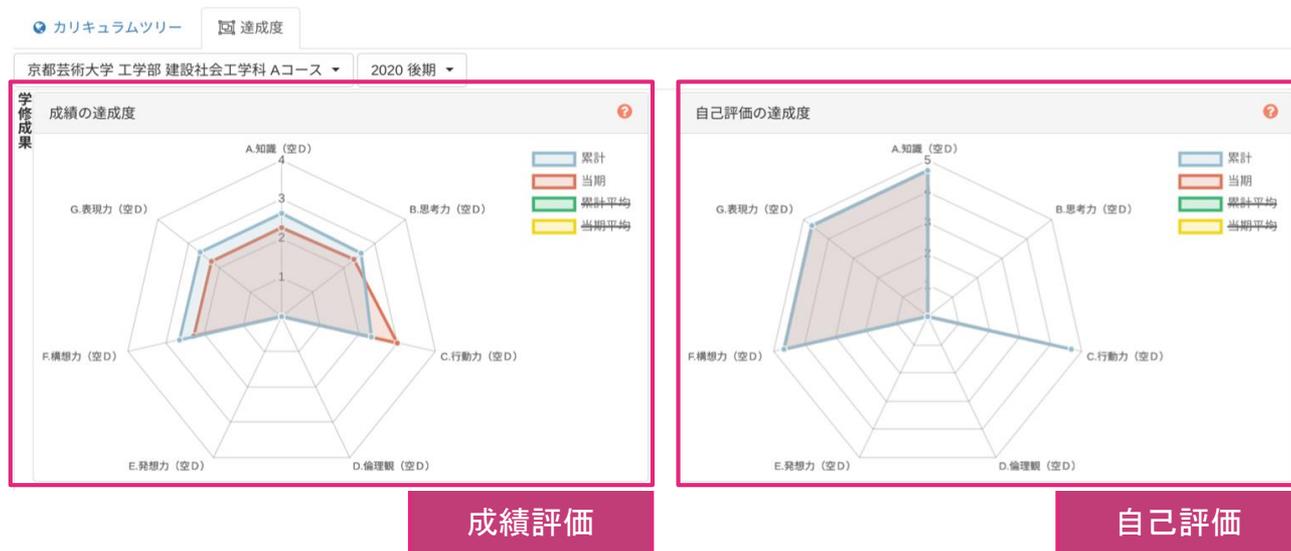


成長推移

# 12 学修成果を確認する－20年度以降入学生

[達成度-レーダーチャート]

レーダーチャートでは、成績の達成度が7つの能力別に表示されます。



●左側には「成績評価に基づいた達成度」、右側には「自己評価に基づいた達成度」が表示されます。

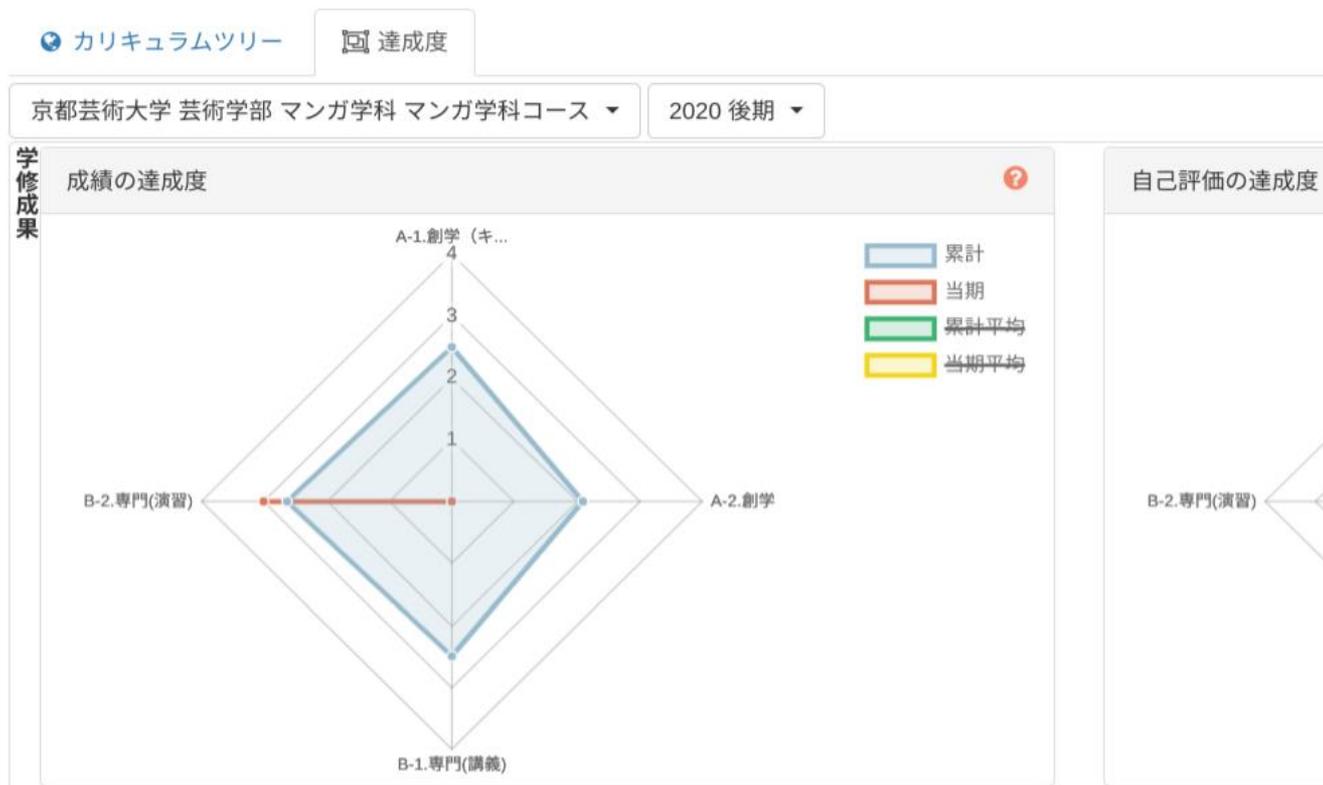


●プルダウンを選択すると、芸術教養科目の表示に切り替えることができます。

専門科目と同様に芸術教養科目についても振り返ってみましょう。



19年度以前入学生のレーダーチャートでは、創造学修科目/専門科目×講義/演習に分けて表示されます。



「力の達成度」部分では専門科目/芸術教養科目の「7つの力」別のGPA・GPTが表示されます。

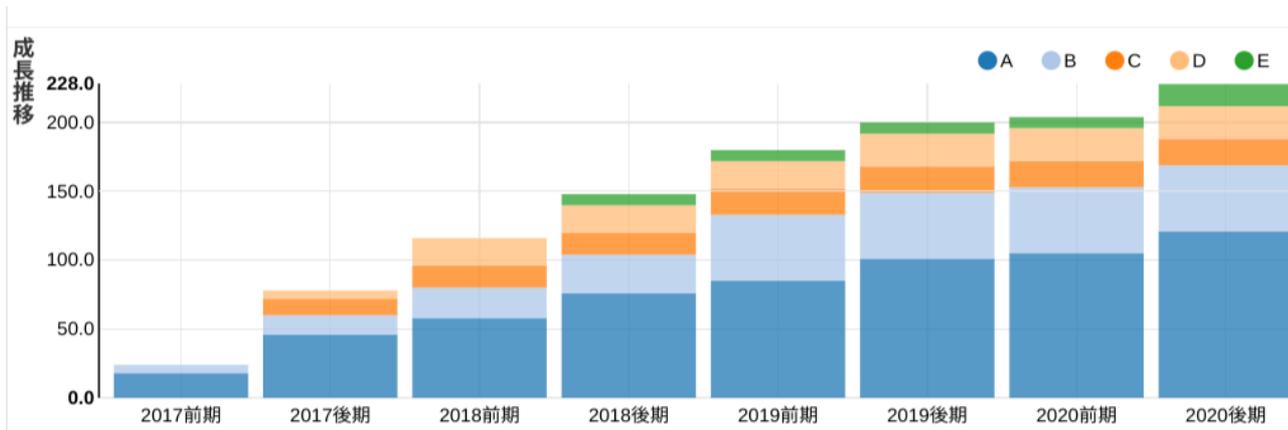
蓄積された力の達成度		
目標とする力	GPA	GPT 平均
(A) 【知識】 学科専門領域の概論から現代デザインまでの理論を通じ、デザインの歴史やデザインの在り方、社会的展望を体系的知識として理解し、かつ、その理論をベースとした演習に展開するための方法論、その2つの領域の科目で取得が図られている。	3.25	13
(B) 【思考力】 理論・方法論の科目で特に重視され、さまざまな知識や事象を創造力へと構築していくためのメソッドや論理として修得する。学科では重要な力と位置付けており、卒業制作で、人間力と創造力を統合する原動力となる。	2.33	7
(C) 【行動力】 よりよく社会を変えていくための主体性をつけていく力と位置づけ、キャリア・ソーシャルデザイン（社会課題・解決）の領域によって集中的に修得する。学科においては、社会とつなぐ上で特に必要な力と位置付けているので学科合同科目として配当。	2.5	6.7
(D) 【倫理観】 学んだことを課題解決として人に役立てるために、社会で活かす力と位置づけ、主にキャリア・ソーシャルデザインの領域で修得を図るものとする。	2.8	4.7
(E) 【発想力】 着想をもとに、イメージや想像力を向上させる力と位置づけ、ビジュアルデザイン・表現拡張の領域やディスプレイ科目を主として修得し、1・2回生で基礎力をつけていき、3回生以上でデザインの新たな価値をより豊かなものとするよう応用する。	1.86	4.3
(F) 【構想力】 専門デザインである空間設計やソーシャルデザイン（プロダクト・プランニング）で、様々な条件を論理的に解決しながら、新たな価値を考えるための力として取得をしていく。創造力の主軸と位置付けており、思考力によって統合された内容を現実社会へと実装させる力となる。	2.4	12.0
(G) 【表現力】 演習科目のアウトプット全てで修練する。1・2回生で設計やグラフィック、応用的なプレゼンテーション、リサーチの可視化などを修得し、3回生以上で、自在に応用できるよう力を着けていく。	3.1	10.3
集計	2.64	58
到達率		38.7%

● GPAは評価の平均値として、GPTは量も踏まえた成果として見るができます。

	GPA	GPT	平均GPT
・技術 (38単位)	2.83	136	86.4
立)	3.2	53.3	35.3
	2.68	39.3	33.3
)	2.6	43.3	32.4
	2.82	48	49.8
(5単位)	3.43	24	23

● 「平均」ボタンを押すと、そのカリキュラムに所属する学生の平均GPTを参照することができます。平均値との差異の観点からも振り返ってみましょう。

「成長推移」部分では専門科目/芸術教養科目のGPTの伸びが表示されます。  
3年次末の目標GPTも表示されます。



● GPTはカリキュラムツリーに沿った区分で色分けされて表示されます。

# 17 今学期の振り返りと次学期の目標を入力する

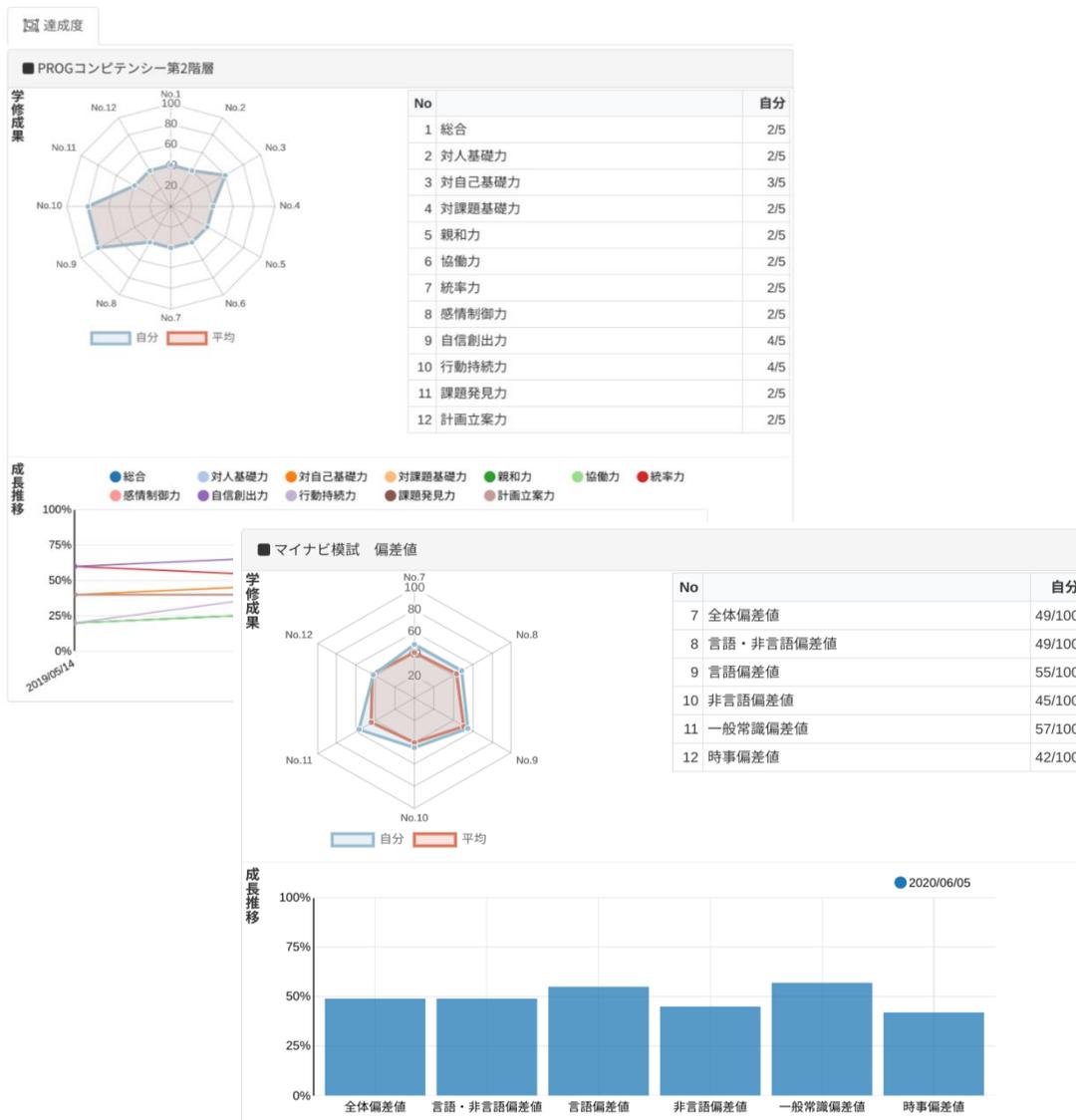
[プラン・振り返り]

成績が開示されたら学期の振り返りを行きましょう。

1年9月	
<b>A. 1年次前期授業の振り返り</b>	
Q1 1年次前期の修得単位数（ダッシュボードを確認）	入力例
20単位。	
Q2 1年次前期のGPA（ダッシュボードを確認）	2.2
Q3 芸術教養科目/専門科目それぞれのGPA（達成度ページを確認）	芸術教養科目12単位。専門科目8単位。
Q4 1年次前期の出席状況はどうでしたか？	あとの方で風邪をひいて少し欠席したが概ね出席した。
Q5 1年次の進級要件を充足できそうですか？学修ガイドを参照して確認してみましょう。	進級要件は卒業合計で20単位なのでクリアした。
Q6 1年次前期の学修成果についてどのように感じていますか？5段階で評価してください。	★★★★☆
<b>B. 1年次前期の振り返り・目標設定</b>	
Q7 1年次前期でできたこと	マンデーでいろんな友達ができてよかった。
Q8 1年次後期ですべきこと	プロジェクトや自分のやりたいことを考えて前期よりも積極的に動きたい。
Q9 学修以外でチャレンジしたいこと	前期はアルバイトができなかったので、後期ははじめたい。

●今学期の振り返り・目標を設問に沿って考え、入力していきましょう。

PROGやマイナビ模試の結果が表示されます。



● PROGの結果を表示しています。

● マイナビ模試の結果を表示しています。

\* グラフの表示形式は変わる場合があります。

# 19 アンケートに回答する

[大学からの調査]

学生生活アンケートなど、大学からアンケートが配信された際にはこのメニューから回答してください。

〈サイドメニュー〉

AsM DPA (DP)達成度計

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

自己評価・授業アンケート

プラン・振り返り

大学からの調査

結果確認

カリキュラムツリー

外部試験

進捗

Q4 将来の目標や計画、興味などに対して履修した授業科目は役に立った

☆☆☆☆☆	完全に達成できた
☆☆☆☆	十分に達成できた
☆☆☆	ある程度は達成できた
☆☆	あまり達成できなかった
☆	全く達成できなかった

Q5 履修した授業科目の数は効果的に学修を進めるのに適切だった

## B. 学習の成果

Q1 授業の理解に必要な学力や知識をこれまでの学修で得ていた

☆☆☆☆☆

Q2 授業の内容は十分に理解できた

☆☆☆☆☆	完全に達成できた
☆☆☆☆	十分に達成できた
☆☆☆	ある程度は達成できた
☆☆	あまり達成できなかった
☆	全く達成できなかった

Q3 自分が想定していた学習成果に対して見合う成績評価が得られた

☆☆☆☆☆	完全に達成できた
☆☆☆☆	十分に達成できた

●サイドメニューの「大学からの調査」をクリックします。

●右のメイン画面にアンケートの設問が表示されます。自身で当てはまると思うものを選択したり、文章で回答します。

プロジェクト活動やインターンシップ・就職活動等の活動記録を入力することで、担当教員に授業以外の活動についても把握してもらえます。

<サイドメニュー>

AsM DPA (DP達成度計)

ダッシュボード

活動記録・資料

入力

自己評価・授業アンケート

プラン・振り返り

大学からの調査

結果確認

カリキュラムツリー

外部試験

活動記録 添付資料

<開始日> ~ <終了日> <テキスト>

<タグ> 🔍 検索 ↶

緊急農業ボランティア派遣

活動日 2020/06/15 📍 ボランティア

場所 朝倉市比良松地区

台風で荒れた畑の整備の手伝いをした。  
重量物も多く、復興は所有者だけでは限界があることを実感した。

🕒 2020/08/28 18:43:26

🗨️ コメント

📄 定型文 📄 投稿

〇〇株式会社インターンシップ

活動日 2020/06/15 ~ 2020/06/17 📍 インターンシップ 📍 就職活動

場所 福岡県福岡市博多区〇〇ビル

職場体験として〇〇の制作に関わった。  
客の存在やそれに伴う責任感が学業とは全く違った。

🕒 2020/08/28 18:43:26

🗨️ コメント

📄 定型文 📄 投稿

2件中2件

21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	地区
4	5	6	7	8	9	10					
11	12	13	14	15	16	17					
18	19	20	21	22	23	24					をし
25	26	27	28	29	30	31					だけで
1	2	3	4	5	6	7					

<タグ>

プロジェクト活動

インターンシップ

ボランティア

就職活動

その他

● サイドメニューから「活動記録・資料」をクリック。

● 「活動記録」画面が開きます。

● 授業以外の活動を記録していきましょう。

カテゴリ

- プロジェクト活動
- クラブ・サークル活動（他大学含む）

- ボランティア活動
- コンペ

- アルバイト
- インターンシップ活動
- 就職活動
- その他

# 使い方がわからない場合は…

各ページ内にある「? ヘルプ」「?»マークをクリックすると、使い方のガイドや機能の説明が確認できます。まずはそちらを確認してみてください。

読んでも不明なことがある場合は教学事務室教務窓口までお尋ねください。

※「アンケート」機能については本学独自の使用方法をとっています。ガイド内容と使用目的が異なっておりますので、ご承知おきください。



## ダッシュボード

自己評価の進み具合や、成績をグラフにしたものを見ることができます。初めてこのサービスを利用する場合は、まだほとんど情報がない。自己評価を進めた後で、再び確認してみましょう。

### 1. 入力状況

あなたの自己評価の進み具合を見ることができます。赤色のアイコンは、未記入を表し、青色のアイコンは記入済みを表します。できるようになります。未記入の欄を探すときには赤色のアイコンを押すと、記入欄にすぐジャンプすることができます。

入力状況	2017	2018	2019	2020
★ 自己評価	📅 前期 📅 後期	📅 前期 📅 後期	📅 前期 📅 後期	📅 前期 📅 後期
🔄 振り返り	📅 前期 📅 後期	📅 前期 📅 後期	📅 前期 📅 後期	📅 前期 📅 後期
📅 教職力	1年	2年	3年	4年
📅 資格力			📅 4月 📅 2月	📅 4月
📅 DP達成度の診断	📅 5月 📅 9月	📅 6月 📅 2月	📅 7月 📅 3月	📅 4月 📅 8月
📅 学習意識の診断	📅 7月 📅 2月	📅 7月 📅 2月	📅 4月 📅 10月	📅 4月 📅 10月
📅 将来の夢・目標	📅 7月 📅 7月 📅 2月 📅 2月	📅 7月 📅 7月 📅 2月 📅 2月	📅 4月 📅 7月 📅 7月 📅 2月 📅 2月	📅 4月 📅 7月 📅 7月

### 2. 修得単位・GPA

あなたの修得単位数および GPA を見ることができます。